

Misc.

M. O.

Oct. 2025

## 1 2025 年 10 月 1 日 (水)

朝はファミリーレストランのモーニングを食べながら圏論のテキストと柄谷行人の『力と交換様式』を読んでいた。

昼過ぎになったのでそのままランチも注文した。

優雅に暮らせている。

妻に今月のお小遣いを渡したが、朝の優雅さとは裏腹に家計はぎりぎり。

副業の新卒既卒分析については AWS Lambda で動かせるように作ったが、リファクタリングしないとえらいことになっている。

マックレーンの圏論の教科書の序盤で、圏論の可換図式を用いることで群、位相群、Lie 群が統一的に理解できるということが書いてあって感激した。

物理の美しさにも感動ができて、数学の美しさにも感動ができて、自分は恵まれていると思う。

## 2 2025 年 10 月 2 日 (木)

昼は友人とケニア料理を食べに行く予定だったが、ケニア料理のお店が閉まっていた。

仕方なく、いつもの五反田のペルー料理を食べに行った。いつも通り美味しかったので結果的にとても良かった。

食後にカフェでコーヒーを飲みながら友人とお話をした。

学生時代の体育会系の部活がいかに社会適応に役に立つかという話が出た。

他にも、予備校で教えている数学の苦手な生徒は参考書に書かれている以前に、数式をきちんと写せていないだとか、という話も聞いた。

友人は無事に医学部専門予備校に受かって、受かっただけでなく早速生徒を 3 名指導しているらしい。

カフェの後に解散して、それから新宿の会社に出社した。

友人と話せたり、チームメンバーと話せたりして良かった。

夜に新宿の古本屋に立ち寄ってから帰宅したら 20 時すぎになってしまった。

## 3 2025 年 10 月 3 日 (金)

1 日中、ひたすら副業の開発をしていた。

Yomi Sheet の分析バッチがおおよそできてきた。

CA の稼働分析についてリーダーの 2 人、別件で CA のパフォーマンスについての分析システムを開発している人と話した。

どうも内定承諾数が1桁合わない。

おそらく30日や90日の区切りの刈り取りを先に行うか、最も進んだプロセスのフラグを先に立てるか、その順番によるものではないかと疑っている。

夜は友人と北千住にご飯を食べに出かけた。

北千住はビリヤニを食べられる可能性のあるお店は多いものの、不定休が多く、なかなか食べられない。

今日もラーメン二郎系の豚山を食べた。

ハンナ・アーレントの本、因果推論の本などを友人に渡せた。

帰り際にいつものビールの立ち飲み屋でゆっくり話した。

博士課程に入り直したい旨、具体的な研究室まで決まってきた話をした。

友人はコーポレートファイナンス理論に興味が出ているそう。

返ってから Keldysh Green Function のノートをアップロードした。

## 4 2025 年 10 月 4 日 (土)

ほとんど1日中寝ていた日。

リチャード・ローティの『偶然性・アイロニー・連帯』が届いた。読みたい。

日付が変わるタイミング、つまり年齢が変わるタイミングは、グロダンディーク構成と等しくなるコンマ圏が、要素の圏として圏の積分記号を用いて表されるところを勉強していた。圏論にも積分が出てきて、フビニの定理までであるとは驚いた。

## 5 2025 年 10 月 5 日 (日)

朝は少し睡眠不足気味。

フェルミ液体のノートを少し修正した。

圏論の極限の勉強をしている。

今日は誕生日なのでお寿司を食べに行く予定だったが、娘が家の中で暴れまわっていて、妻が疲れてしまっていて、お弁当屋さんでお惣菜を買って食べた。

Ammon と Erdmenger のゲージ重力対応の本がたまたま中古で出ているがあまり安くない。以前から買おうか悩んでいたが、誕生日なので買おうかと思っていた。

ひょんなことから入手できた。

ついでに Altrand と Simons の教科書、中原のトポロジーの教科書、Xiao Gang Wen の教科書も入手できた。ラッキー。

古本屋ではオードリー・タンの『プルラリティ』、ミルトン・フリードマンの『資本主義と自由』も手に入れた。

この Misc. のノートを作ってみた。

妻と娘は早く寝たので、夜の一人の時間が長くなった。

ゆっくりとくつろぎながら読書ができる贅沢な時間を味わっている。

Emily Riehl の圏論の教科書がかなり良さそうに思えてきた。米田の補題のあたりをノートにまとめたいなと思う。

買い物のために少し家の外を歩いたくらいで、特に大きなイベントもなく、とても平穏で、これまでの人生で最高に良い誕生日になった。